

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業・充当額及び事業効果について

事業名	事業概要	事業費	臨時交付金充当額	事業効果
公共的空間安全・安心確保事業(役場庁舎・生涯学習総合センター)	職員や来庁した住民の飛沫感染を防ぐため、各課のカウンターや職員間のデスクにパーテーションを設置する。	2,339,370	2,339,000	来庁者と職員の飛沫が抑えられ、感染防止効果があった。
社会システム維持のための衛生確保事業(介護施設)	和風園、旭寿園、なごみの各施設において、アルコールやマスクといった感染対策用品の購入、加湿器やパーテーション、さらに洗面台を設置して感染拡大防止を図る。	13,129,000	13,129,000	基本的な感染対策を講じることができ、感染予防効果があった。
介護関連施設衛生確保事業(デイサービスセンター)	デイサービスセンターにおいてイス、机を購入し、利用者同士の距離を確保する。	719,950	719,000	3密を避けることができ、感染予防効果があった。
介護関連施設衛生確保事業(診療所)	厚生クリニックに感染予防対策のための大型加湿器を導入する。	1,115,476	1,115,000	診療所内の湿度を上げることにより飛沫の浮遊を抑えられ、感染防止効果があった。
指定避難所衛生環境維持事業	マスク、消毒液や防護服といった感染対策用品を各避難所に整備する。	7,541,600	7,541,000	各避難所において感染対策を講じることができた。
必要物品供給事業(町民対象)	全町民に対して不織布マスクを1人あたり10枚配布する。	2,219,679	2,219,000	マスクが品薄で手に入らない町民もマスクを確保でき、感染予防に繋がった。
必需物品供給事業(教育等施設関係)	小中学校、生涯学習総合センターにおいてマスク、消毒液、体温計を購入する。	796,636	796,000	基本的な感染対策を講じることができ、感染予防効果があった。
飲食店元気回復感謝イベント	飲食店で使用できるプレミアムチケットを発行し、地域商店街のにぎわいを創出するとともに、新たな経営スタイルの可能性を探る事業として各店舗でテイクアウトできる体制づくりを後押しする。	4,937,543	4,087,000	チケット発行枚数2500st(1st:5000円)全て販売し、換金率も99.6%であったことから、外出自粛により低迷していた飲食店の消費拡大に繋がった。
元気回復！親子リフレッシュ支援事業	外出自粛による町内飲食店の利用が著しく減少している中、テイクアウトによる食事の提供を行い、経営の維持を図るとともに、休校や外出制限によりストレスを抱えている子どもたちの元気を取り戻すために家族で楽しい時間を作ってもらおう。	888,034	888,000	支援対象である中学生までの子どもがいる世帯147世帯のうち143世帯(97.2%)が申込みを行い、254人中249人(98.0%)の子ども達に食事を提供したことで、コロナ禍による外出自粛の中であっても親子で食事を囲んでの楽しい時間を過ごしてもらったことに加えて、相乗効果として町内飲食店の売り上げ向上にも繋がった。
新型コロナウイルス緊急経済対策支援金	コロナ禍による減収が長期化する中であっても、経営を持続してもらう為に、売上要件など一定基準を設けた中で支援金を支給する。	13,472,600	13,472,000	外出自粛により売上が減少するなか、3回に亘り延べ156件に対して支援金を支給したことで経営の安定化が図られた。

地域ポイント導入事業	商工会のポイントカードを非接触型へ切り替えるとともに、行政主催のイベント等に参加することにより付与される行政ポイントを新たに実施することで、町全体の活性化と町内商店等の利用促進に繋げる。	11,288,594	11,288,000	これまでのカードをやり取りする方法から端末にカードをかざす非接触方法に変えたことにより感染リスクが軽減され感染防止に効果があったことと併せて、購買ポイントに加えて新たに行政ポイントを付与したことで、町民のカード保有率に好影響を与える効果が得られたと考えられる。
寄附等の応援に応える地域づくり促進事業	地域農産物等を原料とした特産品を開発し、地場産業の振興を図る。	688,603	688,000	新たな特産品が商品化され、産業の振興に寄与した。
サテライトオフィス設置事業	コロナ禍における感染対策の一つとしてテレワークが推進されている中、働き方の多様化を見定めた取り組みとして、サテライトオフィスを整備し、働き場所を選ばなくてもよい企業を招聘することで、新たな企業誘致、関係人口の増加を図る。	1,814,932	1,814,000	サテライトオフィス開設から現在まで延べ17件の利用実績があり、町外企業との繋がりが持てた。また、当該オフィスでは使用期間を定めている中、サテライトオフィスの長期使用について問合せをしてきた企業1社に民間の貸しオフィスを紹介したところ、本町に進出され雇用が生まれるなど、サテライトオフィス開設をきっかけとした効果も図れた。
公衆浴場応援事業	ほろしん温泉ほたる館における公衆衛生確保及び利用者の安全確保のため、消毒液・マスク等を配備する。また、各宿泊部屋及びレストラン・宴会場に加湿器等を設置する。	3,217,452	3,217,000	感染対策を講じることで、継続して営業することが可能となった。
産官学連携によるICTを活用した見守り支援事業	ICTを活用して離れて暮らす家族とバイタルやライフスタイルデータを共有することで住み慣れた地域で暮らし続けられる見守りシステムのシステムを構築する。	9,999,000	9,999,000	高齢者がICTデバイスを活用して、離れて暮らしている家族が健康データを確認できるシステムを構築し、離れて暮らしていても見守ることが可能となった。
遠隔・オンラインの学習環境整備・GIGAスクール構想の環境整備事業	国が進めるGIGAスクール構想(児童生徒1人に情報端末1台)、を整備し、オンラインによる授業環境を整えるため通信機器を整備する。	17,596,920	9,168,000	教員、児童生徒に1人1台の情報端末と通信環境を整備することにより、オンラインで授業を行える環境が整備できた。
消防・自衛隊における救急活動用の車両・資器材等整備事業	救急車内の感染対策として消毒装置(オゾンガス)を購入する。	1,254,000	1,254,000	接触による隊員の感染リスクを低減させることができた。
乳幼児健診事業	乳幼児健診の実施回数を増加して1回あたりの受診者数を少なくすることで3密を回避する。	205,500	205,000	3密を回避しながら健診が実施でき、感染予防に効果があった。
社会システム維持のための衛生確保事業(役場庁舎)	庁舎を常時換気するために網戸を設置する。	5,995,000	5,995,000	常時換気が行えるようになり、感染対策に効果があった。
公共交通機関衛生確保事業	町営バス等に、手指消毒器の設置、車内消毒液噴霧器等を配備する。	143,656	143,000	利用者の手指消毒が徹底でき、感染対策に効果があった。
沼田町公共等交通機関衛生確保事業補助金	民間公共交通事業者に対し、予防に係る経費を支援する。	640,000	640,000	バス事業者に対して補助金を交付することにより感染対策が講じられ、事業継続に寄与した。

公共施設等飛沫感染防止対策事業	移動式の亚克力板を観光情報プラザに配置することで、会議時の飛沫感染防止の対策を講じる。	221,100	221,000	移動式の亚克力板を配置することで、少ない枚数で各会議室での使用が可能となり、飛沫による感染防止対策が取られたことで感染拡大防止に繋がった。
商品券配布事業【第1・2弾】	売上が低迷している町内商店街での消費喚起を促す取り組みとして、全町民に対して商品券を配布することで地域経済の回復と併せて町民の生活支援を図る。	46,470,441	38,542,000	第1弾、第2弾合わせて約440万円分の商品券が町内商店等で使用され経済効果があったのと併せて、合算で約98.1%の換金率の結果から町民の生活支援という面においても効果があった。
学校の臨時休業に伴う学習等への支援	修学旅行の行程変更による保護者負担分を支援する。	179,000	179,000	保護者負担の増加を防ぐことができた。
学校の臨時休業に伴う給食センターへの支援	臨時休校に伴い発生した学校給食の廃棄処理費用を負担する。	34,826	34,000	保護者負担の増加を防ぐことができた。
沼田町経済対策支援金	長引くコロナ過により減収が著しい料飲店組合等からの要請を受け、飲食店を中心に緊急的な支援を実施する。	5,300,000	5,300,000	外出自粛による減収が著しい飲食店を中心に、延べ48件に対して2回の追加支援を実施したことで経営の維持継続が図られた。
魅力アップ！ぬまた活性化支援事業	町内の小売店や飲食店など常に人と接する商工業者に対して、申請により亚克力版や空気清浄機などの購入に際して一部助成を行い、感染防止対策を講じる。	4,015,000	4,015,000	当該支援により感染防止に資する備品等を購入したことで商店等の事業者及び消費者が安心して対応・来店することができ、コロナ禍にあっても営業を継続することが可能となった。
宿泊施設応援事業	沼田町独自の宿泊割引制度を創設し、宿泊施設を支援する。	5,000,000	5,000,000	宿泊需要を喚起することにより、コロナ禍においても売上の確保に繋がり効果があった。
新型コロナウイルス緊急経済対策支援金(指定管理施設)	感染拡大が懸念される中、町の休業要請に協力した指定管理者への事業継続支援。	5,000,000	5,000,000	営業自粛に応じていただき、密を回避できたことから感染予防に効果があった。
自主的な隔離措置応援事業	濃厚接触者の隔離措置として、移住交流ハウス等を整備する。	1,992,689	1,992,000	濃厚接触者又はその家族を分離することにより感染拡大を予防でき効果があった。
デジタル技術による地域の医療機関等機器整備支援事業	北空知地域での医療、介護関係間でICTを活用した情報共有ツールを導入する。	99,000	99,000	バイタルリンクの導入し情報共有が容易になった。
障がい者福祉分野のロボット技術等導入支援事業	デイサービスセンターの個浴施設において、介護を要する利用者の感染拡大を防止するため介護負担の軽減に資する入浴介護アシスト装置(リフト)を導入する。	892,300	892,000	機械で介護を補助することにより接触回数を減少させることができ、感染リスクを低減することができた。
子育て世帯への臨時給付金	新型コロナウイルスの影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、臨時的な給付措置として実施する。	3,230,000	3,230,000	子育て世帯の負担軽減につながった。
感染症対応児童福祉施設等従事者慰労金	コロナ禍の中、強い使命感を持って業務に従事している町内児童福祉施設(沼田認定こども園・沼田町学童保育所)職員に対して慰労金を支給する。	1,650,000	1,650,000	職員の士気向上に効果があった。

新生児特別給付金	国の特別定額給付金(4/27以降)の対象とならなかった今年度出生新生児を対象とし、保護者に対し10万円を給付する。	900,000	900,000	子育て世帯の負担軽減につながった。
「食」による元気回復事業	外出や催し、面会が制限される介護施設において「食による楽しみ」を提供することにより少しでも元気な生活を送ってもらうとともに、新型コロナウイルスによる影響を受けている町内飲食店等の経済的支援につなげる。	970,000	970,000	外出が制限される中、園内における楽しみを提供することができた。
住民配布用除菌スプレー購入事業	新型コロナウイルスにも効果があるとされる次亜塩素酸水溶液除菌スプレー(生成用パウダー)を購入し、希望する住民へ配布する	287,804	287,000	アルコール消毒液が一時品薄となった際にも、各家庭においてこまめに除菌することができ、感染予防に効果があった。
社会生活維持関連事業者の換気システム設置事業	町民体育館において、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、施設の換気を促すため送風機等の換気施設を整備する。	501,500	501,000	換気機能を備えることにより、コロナ禍においても体育施設の運営が可能となった。
公共施設等の管理維持体制持続化事業	宿泊交流センターに感染予防のため、4人部屋の中央に間仕切りカーテンを設置するとともに各宿泊室に加湿空気清浄機を設置する。	1,124,178	1,124,000	隔離施設として使用可能となり、感染拡大防止に効果があった。
沼田町指定管理施設運営持続化支援金	新型コロナウイルス感染症対策により、当初予定されていたイベント等の中止を余儀なくされ、経済的に多大な影響を受けている宿泊事業者に対し、持続的な経営の安定を図るため支援金を交付する。	12,000,000	12,000,000	外出自粛により多大な影響を受けている宿泊施設に支援金を交付することにより、経営の安定が図られた。
妊婦特別給付金	令和3年3月31日までに届出のあった妊婦(出産が翌年度になる見込の妊婦)に対し、10万円を交付する。	1,500,000	1,500,000	子育て世帯の負担軽減につながった。
特産品消費拡大支援事業	新型コロナウイルスの影響により売上に影響が出ている町特産品を会食時に提供する。また、町内の取扱店にて割引販売することで低迷している特産品の消費喚起を図る。	2,400,511	2,400,000	消費喚起につなげる本事業を実施したことにより、対前年136%の消費増となり本製品を取り扱う小売店並びに飲食店全体に経済効果があった。
議会ICTタブレット導入事業	新型コロナウイルス感染症対策として、議会におけるリモート会議の導入・ペーパーレス化を図るため、タブレット端末、通信環境を整備する。	4,794,790	4,794,000	議案をペーパーレス化でき、紙の削減に繋がった。
施設内ICT化プロジェクト事業(特別養護老人ホーム)	新型コロナウイルス感染症対策における業務負担、予防対策の徹底を講じる中、介護従事者の負担軽減につながるための働きやすい環境整備を行うためのシステム・備品等を導入する。	2,795,000	2,795,000	ICT端末を導入したことにより、職員の業務効率化につながった。

農業経営緊急対策支援事業	新型コロナウイルスの影響により業務用需要が低迷していることから国内在庫の過剰に直面し、本町農業の振興に大きな影響を及ぼすことが想像される。道産米主産地としての地域農業を維持するために水稲種子の購入に要する経費の一部助成を実施する。	11,710,000	11,710,000	米価の下落による農業者の所得の減少を緩和させることができ、地域農業の維持に効果があった。
社会システム維持のための衛生確保事業(図書館)	図書館において、新型コロナウイルス感染症防止対策として図書館の図書に付着した汚れや雑菌等を除去できる消毒機を導入する。	983,950	983,000	不特定多数の方が触れる本を消毒することにより、安心して本を借りることができる環境を整えることができた。
必要物品供給事業(感染対策本部用)	新型コロナウイルス感染症対策本部で必要に応じて使用する防護服等を備蓄する。	136,697	136,000	対策本部における感染対策を徹底することができた。
予防接種助成事業	町民の新型コロナウイルスとの同時流行を防ぐため、インフルエンザ予防接種を無料で実施する。	690,000	690,000	インフルエンザの予防接種率が向上し、インフルエンザの流行の抑制及び発熱外来の業務負担を軽減した。
公共的空間安全・安心確保事業(学校関連施設・社会教育施設)	教室、体育館、特別教室等の感染防止(換気対策)のため、網戸設置、修繕及び換気効率向上のため扇風機等を購入する。また、児童生徒の手指消毒等に必要な消耗品を購入する。	1,192,256	1,192,000	学校における感染予防に効果があった。
公共的空間安全・安心確保事業(社会教育・体育振興)	社会教育事業、体育振興事業及び社会教育施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、飛沫の飛散防止に有効であるフェイスシールド、アクリル板を設置する。	187,400	187,000	社会教育・体育施設における感染予防に効果があった。
学校保健特別対策事業費補助金	感染防止対策として児童生徒のマスク等を購入する。	110,000	25,000	学校における感染予防に効果があった。
学校保健特別対策事業費補助金	GIGAスクール事業に向け、指導する教師用のタブレット端末及び端末の保障、オンライン授業も含めたICT利活用に向けたソフト等を整備する。	4,400,000	2,400,000	教員、児童生徒に1人1台の情報端末と通信環境を整備することにより、オンラインで授業を行える環境を整えることができた。
サーマルカメラ設置事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、庁内各施設入口にサーマルカメラを設置する。	1,427,800	1,427,000	発熱者の施設利用を控えていただくことができ、感染拡大防止に効果があった。
町民還元！地場産品消費拡大事業	沼田町の栄養豊富な特産品である米やトマトジュース等を町民に味わっていただき、免疫力の向上、地産地消ひいては農業の振興につなげることを目的として、米10kgまたはトマトジュース1箱、トマトケチャップ1瓶を町内全世帯に配布する	6,549,516	6,549,000	低迷していた特産品の消費拡大と、町民の満足度の向上に寄与し効果があった。
ほたる学習館Wi-Fi環境整備事業	コロナの影響により、都市部で働く人材が人口密度が低い地方でワーケーションを兼ねて働く「ワーケーション」の需要が増大していることに対応するため、町有施設にWi-Fiを整備し、受入れを目指すことで交流人口・関係人口の増加を図る。	252,560	252,000	コワーキングスペースとして整備したことで、テレワークやワーケーションを目的とする利用が増え、関係人口増加に寄与した。
沼田線バス運行事業者緊急支援金	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、利用者の減少など大きな影響を受けている地域公共交通であるバス路線の沼田線を運行する事業者に対し、事業の継続に向けた支援を行う。	600,000	600,000	支援金により路線が維持され、公共交通確保に効果があった。
合計		229,601,863	210,292,000	